近松世話浄瑠璃註釋書　十二止

へ7
4531
12

特
へ7
4531
12

[illegible]

[illegible]

[illegible]

て、ちょうどそれにかけたもの。「三」は
ホトトギスの声、その鳴くのを聞くのの
ほう。「て」、それとせずに、物語あるを
聞くの。「と」あげぶのの「ぶ」は
「け」と同じく強意。「四」きりぎりす——虫
竹のもとの暗きに鳴くもの。以下
「四」「五」「六」「七」の三句は
「色」の——
乃てゆくるし」と続く。「色」の——
こせ物語の終はそして、この作品を指す。
「三」野辺の——「野辺の」。

「別れ」と続く。「七」「いとゞ」——
「ゆくるし」と続く。「八」「いとゞ」
「ぶ」と続く。そのように、
のもの」の歌——いちの頭に歌、
いちの頭に歌を置くの。
ち、それとなくてえいたゞき「ぶ」
と。「九」「ぶ」と続く。
続くの「ちぶ」の句、歌の原を持って、
「あるべうら」と続く。
「別れ」と続く。

ようと云ふ、それにちがひない句。ところが同じく「感じ」の「し」と共通に「しのとの」と扱はれた。「一の」は「いとのふるまひ」の意味。それにも「感じ」へ「感ぜ」、「ぜ」の変化。ここでは前の世界のようなゆる感覚。叙事と進むべきもの。「一」は「高」、「高」は「つよくなる」。「一二」は「高」——高調で、それらのうち。「一三」は「の」——この「の」を通じて、「一三」の後。「一三」のところ——「目堰き」。

ケ月の経。

の。ここは二句の「ものと思ふ」のもの「ものと」に同じ。「一五」は「ものと」——「と」と「ものと」——「と」と「ものと」——「と」と

なるべきの意味。「手綱」とは手綱のこと。〔一七〕手綱なくとも——手綱を「あるき」のまぐれば、まるんで「あるこう」で「あるけ」、まるんで「あるこう」と。〔一八〕なるべくも——王仁の歌、「難波津に咲くやこの花冬ごもり今を春べと咲くやこの花」。〔一九〕なるはずの——「なるべく」の浮説。〔二〇〕りも——もらくの意。

なるべくの意味——もらくの意。

「もっとも」とは別。

〔二一〕——「もっとも」の浮説。

行くべきで、行くべきで、行くべきで、

「夢」の語源。「こゝ言」時のよりこゝ思ひ
時のこゝに浮べて、ゆめゆめ、浮べて
ゆめと言葉。初めに掛けて言葉
ゆめの語。掛詞。

やしい――そも言葉の
意。「二八」ゆめ――ゆめ「おもひ」。
い」う。「あるし」。

「ちえ」ゆめ。ゆめ。ゆめ。
ゆめの
ゆめを言ふ。

「ゆめ」。「二十」ゆめ
の歌。

ゆめ。

ゆめ。のように掛けて言葉。
ゆめはゆめ。ゆめのゆめ。
ゆめ、ゆめ。ゆめ。ゆめ。
ゆめ。ゆめ。ゆめ。ゆめ。
ゆめ。ゆめ。ゆめ。ゆめ。
ゆめ、ゆめ。ゆめ。ゆめ。
ゆめ。ゆめ。ゆめ。ゆめ。
ゆめ。ゆめ。ゆめ。ゆめ。
ゆめ。ゆめ。ゆめ。ゆめ。
ゆめ。ゆめ。ゆめ。ゆめ。
ゆめ。ゆめ。ゆめ。ゆめ。
ゆめ。ゆめ。ゆめ。ゆめ。
ゆめ。ゆめ。ゆめ。ゆめ。
ゆめ。ゆめ。ゆめ。ゆめ。

[illegible]

[illegible]

[illegible]

（注釈）〔三三〕はじめに「ゆふとかの」――「はるかに見わたす。」までは、「ものの」の句の続き、「見わたす」の主語の文節。「見わたす」の句。「ふるさとの」で句を終る。「ふるさとの」は、「ものの」の句の続き、「ふるさと」の主語。「ものの」の句の続きとして、「ふるさとの」の句を終る。「ものの」の句の続きとして、「ふるさとの」の句を終る。「ものの」の句の続きとして、「ふるさとの」の句を終る

[illegible]

[illegible]

[illegible]

ゆきたるまこと。まことの心をもて「ものの
かなしび」を推こなす。はじめ「ものの
哀」をうたへるこゝろ、
なほ推してたゝんせ」と、
こゝろ込めたるものとて、
てとり、こゝろ
「敷島の道」とそれ
ゆき。こゝろはいかに
ら輝かある。
しかるに
しかるに
ど」と、ものの
こゝろ込めたる。

（つゞき）「四の」「ものの哀」——「ものの哀」
ゝ「一つ」の「ものの哀」
を。「ものの哀」
ゆ。「ものの」——「ものの哀」
ゆ。「ものの」——「ものの哀」
ゝ。「ものの」——「ものの哀」
ゝ。「ものの」——「ものの哀」
「ものの」の「ものの哀」——「ものの哀」
み——「ものの哀」
うけ——「ものの哀」
る。「ものの」「ものの」
「ものの」「ものの」
「ものの」「ものの」

いそぐ――ものの動作。「五の」――「ずの」――
ものの始まる所、ゆらゆらとゆらつ。「四五一」
男――さ――のぼる。「四五二」――の所――そ
の二代の人。「四五三」――「そし――」
よ」の処。「そらから抜けそら抜け」
いるーよ。
「四五四」――脇――つ――「そ――」
ケア。力なやそなは――
みは――さ、――
――

――、――
――。表 ――
――。――
――
――

て、[illegible]の中の[illegible]の、[illegible]の[illegible]を[illegible]ぶ[illegible]よ[illegible]くて、[illegible]に[illegible]ぶ[illegible]ぶ[illegible]ぶ[illegible]も、[illegible]で[illegible]と[illegible]の[illegible]。

（後釈）「[illegible]」の[illegible]は[illegible]の[illegible]ゆて、[illegible]。「[illegible]」ざ[illegible]事に[illegible]ざ[illegible]で。「[illegible]」の[illegible]。「[illegible]」わ[illegible]。「[illegible]」[illegible]。「[illegible]」[illegible]。「[illegible]」

（注釈）「六」と「六」とは、「六」は、春の和の、幸福を祈ってもらうことを、神仏にもらうことを、ほぼ和歌のようなことを、句にされる。

之程の代、和歌のおもしろさを、句にしたのである。「六二」とは、「六」は、「六」と「六」とは、句、句、句

[illegible]

[illegible]

[illegible]

いろ〳〵のぢ、さるものは、ゆるしたまへ。ゆるしたまへ。
ゆるしたまへ。ゆるしたまへ。「ゆるしたまへ」と、ゆるしたまへ。
ゆるしたまへ。ゆるしたまへ。

（ゆるしたまへ）「六四」ゆるしたまへ……ゆるしたまへ。

つ、、、の事ゆるしたまへ。

市中たちつの歌くゝ、ゆるしたまへ。「六五」ゆるしたまへ。

うゝ——「ゆ」ゆるしたまへ。「ゆるしたまへ」

ゆるしたまへ。「六六」ゆるしたまへ——ゆるしたまへ。

ゆるしたまへ。「六七」ゆるしたまへ——ゆるしたまへ。

——ゆるしたまへ。「六八」ゆるしたまへ——

——ゆるしたまへ。「六九」ゆるしたまへ。ゆるしたまへ。

ゆるしたまへ。「七〇」ゆるしたまへ——ゆるしたまへ。

ゆるしたまへ。「七一」ゆるしたまへ——ゆるしたまへ。

巨大の歌。「七二」ゆるしたまへ——ゆるしたまへ。

ゆるしたまへ。「七三」ゆるしたまへ——ゆるしたまへ。

——ゆるしたまへ。ゆるしたまへ。ゆるしたまへ。

市中たちつ。「七四」ゆるしたまへ。

——ゆるしたまへ。「七五」ゆるしたまへ——ゆるしたまへ。

ゆるしたまへ——ゆるしたまへ。ゆるしたまへ。

いん（ちこ）」の歌。「十五」はるとめる。このセー
ーはるのちつまるもつ（つ田ゆる）」の巻頭を踏
せの「さこ」ひとの■のうてをる。ー仕るの也代。「七
さ」はるでは仕るーはるの巻頭仕るの也代
ちこ」はるとめるて、ちこ、嘘はい
つてを刺仕て行る。「つはしはる」の行路で、つは
仕る」ちこ、ちこ、ちこ仕る歌」の行路で、つは
ちこ」の「紀」そこ。「十八」紀行の名カー
ー紀行くの仕方。「さ九」元ゆ、てのい
ちゆ巻ちるな。　初行の方鈴。「ゆちでは元ゆ」

「八の」ひとこ
ちゝ「くくく」と蔵
ゆちこ伝。　つ年武
る事の紀言して田
ちて田ゆ。こと
ちな。「八二」ひとちち
「八三」ひとくくしゝ
之神筆神仕ゆ野の
「ちゝ」ちは　ぶ
ゆちこちの。

「ちゝ」と芸
之神の紀。　之神の年段こと
ゆ仕ゆ、ゆ仕の仕ケ
ね、ゆ、ゆ也と感ちゆ
ゆ仕ゆ仕ゆ仕ケ
ちゆ。　ー刺さちこ。
ゆちこちゝ。ー
ゆ也ちて、つはて伝段
ゆ仕ゆ　ふ
ゆちこ

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

ゑ一段ぞうでぞる。「八五」ア一ア一
「イ一ア中」の段。「ア一ア中」の段。「八六」ゲ一
ゲ一ゲわば一一ゲ一ゲ一ゲ

七」ゆとりなく――ふるまひがしいのうれ
り換くる事。「七八」はけ――のくるやー「指
指よ庫也」の此。指りこの此、指あれ。「九
九」廉――たぢまで、いれ。八一の此此
りに、こちらー――こちらこの之。
「七九」「ちい指」――ちいを指をみて
こと。うるがいろもちろうて、ちがで
指庫廉指ハ也、ちて――のとれ指ちうて。し
りもつてこと」と、指ちしてのこ指ちけさ、
「説」、指ぐこと――こ指の指。

しるとはうて、ちがうこと指。
庫廉のかちら、こと之り沢ちんとて、こちら明年
ちと伸ぐと、ちらこのちい金を、嘘わこの
けてはこまち。ちはり指のて廉と
忍々々」。「やこさん、みぶ
ゆ」。こちここちこと、こちこ
指こや。くん指ぶ指わ、こちる
廉こぶれうる。和廉ちて。こて、指の
ぶくと」と、指こ沢ちる。みは来て
こち指。ちはこ、指こちは、指こちる
しー、こ沢

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

（詳解）「一の二」[illegible]

[illegible]

「一の二」[illegible]

[illegible]

「一の二」[illegible]

[illegible]

「一の二」[illegible]

と埼玉県。「一の五」一郡一村のお
ちぶとこと。「一の六」あの所とこうけこと一
つ「おつ」とつうつけ」ちち虚丸、ちち、
「ふかく」のこと。「一の七」ちがりひ一
花。「一の八」ひ一ひ一ひ一ひ歌う所
のつとのの神の動詞んんでつんゆゆゆゆと
ことの。うすすすすすて、所
ちちちちんん」ちちちちんん」ちちちちんん。

「中文」中の巻

ゆゆゆゆ

△四月(七)
第一ページ
三

[illegible]

△[illegible]

[illegible]

[illegible]

〔一一一〕のわるい――けんのわるい。〔一一二〕
――我降の時。〔一一三〕
――こらはよくて行の。いろ
ふけ物は此術能。〔一一四〕なる――
――ふる。〔一一五〕はなして――。〔一
一二〕――なる。〔一一七〕此
――なるを。代るれ、從
故して――。〔一一八〕なる
――はもとなれ接てるも
なる。〔一一九〕ばてこらまる――

のみて人生の樂に終時をとる。〔一二〇〕なるの
――。
〔一二一〕はなるもの、つ所れの
なる代、ゆるも見の所代、全
はなるなる。
わるて。なるなる。
ん。で、行をもなる、なるなる。
なるでなるのなる。行の中ぶもれなる。
なるなるはなるなる。ゆるぶなる所
る、行なるまる。

（行程）「一二二」のもとの——時代から——時代の「一二三」年——時代の「一二四」年——時代の「一二五」年——時代の「一二六」年——時代の「一二七」年——時代の「一二八」年——時代の「一二九」年——時代の——

——ことを指ずる。

[illegible]。[illegible]時代の[illegible]の[illegible]。「一三〇」
[illegible]「[illegible]」[illegible]
[illegible]「[illegible]時代」の[illegible]。[illegible]
[illegible]。「一三二」[illegible]
[illegible]。「一三三」[illegible]
[illegible]。「一三四」[illegible]
[illegible]。[illegible]
[illegible]。「一三五」[illegible]
[illegible]、「[illegible]」[illegible]
[illegible]。

「[illegible]」[illegible]
[illegible]、「[illegible]」[illegible]
[illegible]。[illegible]
[illegible]。[illegible]
[illegible]。

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]、「[illegible]」、「[illegible]」と言ふ。「[illegible]」、「[illegible]」、「[illegible]」、

[illegible]

「[illegible]」[illegible]

「[illegible]」[illegible]

「[illegible]」[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]。「[illegible]」[illegible]
[illegible]」[illegible]
[illegible]。「[illegible]」[illegible]
[illegible]。「[illegible]」[illegible]
[illegible]。「

[illegible]

[illegible]

[illegible]

（訳釈）「一五九」種々、一切の色を見る仏
の眼。「一六〇」そのように、そして一つ一つ
で。「一六一」その色彩神
仏、法、僧）とを敬
二つ一つ。
「『ものみ』」そのように見る仏
又ものみ人、心仏。
心をおこすことでもって
世界の中のうちと
ものみ、わたしたちが
ものみこれ

70

うち。
ものみ人、仏の仏
ものみ。
中のものみつく好
色彩をそっくり
仏の色彩を
すべてこそ一の
たちつ、
ものこそ、
ものの色を好き、
も出で、

たるもつ」はつ[illegible]、[illegible]、[illegible]、[illegible]
[illegible]。[illegible]
[illegible]は[illegible]魅[illegible]
[illegible]の[illegible]は[illegible]、[illegible]
[illegible]、[illegible]。[illegible]
[illegible]、[illegible]の[illegible]
[illegible]、[illegible]
[illegible]。[illegible]
[illegible]。[illegible]
[illegible]。[illegible]
[illegible]、[illegible]
[illegible]。[illegible]
[illegible]。[illegible]
[illegible]。

の国のまねて、拙ければ「ゆるし」と、拙きこと
をもかくしてうつす。ものもつ
ばかりを用いて、「えて」ばかり。
ほとんどの者、ものもの。
ほとんど代りはなし。
いはんや、一伝の
うつし、ほとんどうつし。
てんかをもつよりの。
くらべてもつよりの。
事をなすこと、
でもうつすもので、
紀のはたらきの、
紀のはたらきは、
紀のはたらきは、

をはたらず。拙ければ、司馬遷の軍を論じて
曰く、「もつて」は、「もつて」なるかなつ
ら。「いかにして」とは、「拙」。
つまり、「もつて」の「拙」なるゆえ
いてもつて、「拙」なるゆえ。
もつて「拙」なるゆえ、
「拙」にしてもつてこれを
「拙」として「言」なり。
「拙」は他にあり。
「拙」と、「拙」なるゆえ
「拙」なるゆえ、「拙」
「拙」なるゆえ。
「拙」なるゆえ。

[illegible]

[illegible]

[illegible]

「結婚で」と、行きたいけれども、よこうえんさき事なので、そうしたもくさしぶりである。紀之介は、ちょうどかえるもんと、二人は浜辺をさまよいながら、「そのうちも、ひるまでは、ものもいわず、ただ、ぼうっとしていた。紀之介の肩の杖、ちょうどうえんさきの、ひとりぼっちの、杖は中ほどから、ぽっきりと折れた。杖は、ひとりぼっちの、杖は、ひとりぼっちの、杖は、ひとりぼっちの、

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]。[illegible]
[illegible]
[illegible]

[illegible]、[illegible]、[illegible]、

（説教）

「一七七」「一七八」「一七九」の話。「一七九」は宮つたに、[illegible]話のふわばし。「一七七」は[illegible]。「一七八」は「[illegible]」。「一八〇」は「[illegible]」。「一八一」は「[illegible]」。「一八二」は「[illegible]」。「一八三」は「[illegible]」。「一八四」は「[illegible]」の話。

「一八五」は「[illegible]」。「一八六」は「[illegible]」の話。「一八七」は「[illegible]」の話。「一八八」は「[illegible]」の話。「一八九」は「[illegible]」の話。「一八十」は「[illegible]」の話。「一八十一」は「[illegible]」の話。「一八十二」は「[illegible]」の話。「一八十三」は「[illegible]」の話。「一八十四」は「[illegible]」の話。「一八十五」は「[illegible]」の話。「一八十六」は「[illegible]」の話。「一八十七」は「[illegible]」の話。「一八十八」は「[illegible]」の話。「一八十九」は「[illegible]」の話。「一八九十」は「[illegible]」の話。「一八九十一」は「[illegible]」の話。「一八九十二」は「[illegible]」の話。「一八九十三」は「[illegible]」の話。「一八九十四」は「[illegible]」の話。「一八九十五」は「[illegible]」の話。「一八九十六」は「[illegible]」の話。「一八九十七」は「[illegible]」の話。「一八九十八」は「[illegible]」の話。「一八九十九」は「[illegible]」の話。「一八九九十」は「[illegible]」の話。「一八九九十一」は「[illegible]」の話。「一八九九十二」は「[illegible]」の話。「一八九九十三」は「[illegible]」の話。「一八九九十四」は「[illegible]」の話。「一八九九十五」は「[illegible]」の話。「一八九九十六」は「[illegible]」の話。「一八九九十七」は「[illegible]」の話。「一八九九十八」は「[illegible]」の話。「一八九九十九」は「[illegible]」の話。「一八九九九十」は「[illegible]」の話。「一八九九九十一」は「[illegible]」の話。「一八九九九十二」は「[illegible]」の話。「一八九九九十三」は「[illegible]」の話。「一八九九九十四」は「[illegible]」の話。「一八九九九十五」は「[illegible]」の話。「一八九九九十六」は「[illegible]」の話。「一八九九九十七」は「[illegible]」の話。「一八九九九十八」は「[illegible]」の話。「一八九九九十九」は「[illegible]」の話。「一八九九九九十」は「[illegible]」の話。「一八九九九九十一」は「[illegible]」の話。「一八九九九九十二」は「[illegible]」の話。「一八九九九九十三」は「[illegible]」の話。「一八九九九九十四」は「[illegible]」の話。「一八九九九九十五」は「[illegible]」の話。「一八九九九九十六」は「[illegible]」の話。「一八九九九九十七」は「[illegible]」の話。「一八九九九九十八」は「[illegible]」の話。「一八九九九九十九」は「[illegible]」の話。「一八九九九九九十」は「[illegible]」の話。「一八九九九九九十一」は「[illegible]」の話。「一八九九九九九十二」は「[illegible]」の話。「一八九九九九九十三」は「[illegible]」の話。「一八九九九九九十四」は「[illegible]」の話。「一八九九九九九十五」は「[illegible]」の話。「一八九九九九九十六」は「[illegible]」の話。「一八九九九九九十七」は「[illegible]」の話。「一八九九九九九十八」は「[illegible]」の話。「一八九九九九九十九」は「[illegible]」の話。「一八九九九九九九十」は「[illegible]」の話。「一八九九九九九九十一」は「[illegible]」の話。「一八九九九九九九十二」は「[illegible]」の話。「一八九九九九九九十三」は「[illegible]」の話。「一八九九九九九九十四」は「[illegible]」の話。「一八九九九九九九十五」は「[illegible]」の話。「一八九九九九九九十六」は「[illegible]」の話。「一八九九九九九九十七」は「[illegible]」の話。「一八九九九九九九十八」は「[illegible]」の話。「一八九九九九九九十九」は「[illegible]」の話。「一八九九九九九九九十」は「[illegible]」の話。「一八九九九九九九九十一」は「[illegible]」の話。「一八九九九九九九九十二」は「[illegible]」の話。「一八九九九九九九九十三」は「[illegible]」の話。「一八九九九九九九九十四」は「[illegible]」の話。「一八九九九九九九九十五」は「[illegible]」の話。「一八九九九九九九九十六」は「[illegible]」の話。「一八九九九九九九九十七」は「[illegible]」の話。「一八九九九九九九九十八」は「[illegible]」の話。「一八九九九九九九九十九」は「[illegible]」の話。「一八九九九九九九九九十」は「[illegible]」の話。「一八九九九九九九九九十一」は「[illegible]」の話。「一八九九九九九九九九十二」は「[illegible]」の話。「一八九九九九九九九九十三」は「[illegible]」の話。「一八九九九九九九九九十四」は「[illegible]」の話。「一八九九九九九九九九十五」は「[illegible]」の話。「一八九九九九九九九九十六」は「[illegible]」の話。「一八九九九九九九九九十七」は「[illegible]」の話。「一八九九九九九九九九十八」は「[illegible]」の話。「一八九九九九九九九九十九」は「[illegible]」の話。「一八九九九九九九九九九十」は「[illegible]」の話。「一八九九九九九九九九九十一」は「[illegible]」の話。「一八九九九九九九九九九十二」は「[illegible]」の話。「一八九九九九九九九九九十三」は「[illegible]」の話。「一八九九九九九九九九九十四」は「[illegible]」の話。「一八九九九九九九九九九十五」は「[illegible]」の話。「一八九九九九九九九九九十六」は「[illegible]」の話。「一八九九九九九九九九九十七」は「[illegible]」の話。「一八九九九九九九九九九十八」は「[illegible]」の話。「一八九九九九九九九九九十九」は「[illegible]」の話。「一八九九九九九九九九九九十」は「[illegible]」の話。「一八九九九九九九九九九九十一」は「[illegible]」の話。「一八九九九九九九九九九九十二」は「[illegible]」の話。「一八九九九九九九九九九九十三」は「[illegible]」の話。「一八九九九九九九九九九九十四」は「[illegible]」の話。「一八九九九九九九九九九九十五」は「[illegible]」の話。「一八九九九九九九九九九九十六」は「[illegible]」の話。「一八九九九九九九九九九九十七」は「[illegible]」の話。「一八九九九九九九九九九九十八」は「[illegible]」の話。「一八九九九九九九九九九九十九」は「[illegible]」の話。「一八九九九九九九九九九九九十」は「[illegible]」の話。「一八九九九九九九九九九九九十一」は「[illegible]」の話。「一八九九九九九九九九九九九十二」は「[illegible]」の話。「一八九九九九九九九九九九九十三」は「[illegible]」の話。「一八九九九九九九九九九九九十四」は「[illegible]」の話。「一八九九九九九九九九九九九十五」は「[illegible]」の話。「一八九九九九九九九九九九九十六」は「[illegible]」の話。「一八九九九九九九九九九九九十七」は「[illegible]」の話。「一八九九九九九九九九九九九十八」は「[illegible]」の話。「一八九九九九九九九九九九九十九」は「[illegible]」の話。「一八九九九九九九九九九九九九十」は「[illegible]」の話。「一八九九九九九九九九九九九九十一」は「[illegible]」の話。「一八九九九九九九九九九九九九十二」は「[illegible]」の話。「一八九九九九九九九九九九九九十三」は「[illegible]」の話。「一八九九九九九九九九九九九九十四」は「[illegible]」の話。「一八九九九九九九九九九九九九十五」は「[illegible]」の話。「一八九九九九九九九九九九九九十六」は「[illegible]」の話。「一八九九九九九九九九九九九九十七」は「[illegible]」の話。「一八九九九九九九九九九九九九十八」は「[illegible]」の話。「一八九九九九九九九九九九九九十九」は「[illegible]」の話。「一八九九九九九九九九九九九九九十」は「[illegible]」の話。「一八九九九九九九九九九九九九九十一」は「[illegible]」の話。「一八九九九九九九九九九九九九九十二」は「[illegible]」の話。「一八九九九九九九九九九九九九九十三」は「[illegible]」の話。「一八九九九九九九九九九九九九九十四」は「[illegible]」の話。「一八九九九九九九九九九九九九九十五」は「[illegible]」の話。「一八九九九九九九九九九九九九九十六」は「[illegible]」の話。「一八九九九九九九九九九九九九九十七」は「[illegible]」の話。「一八九九九九九九九九九九九九九十八」は「[illegible]」の話。「一八九九九九九九九九九九九九九十九」は「[illegible]」の話。「一八九九九九九九九九九九九九九九十」は「[illegible]」の話。「一八九九九九九九九九九九九九九九十一」は「[illegible]」の話。「一八九九九九九九九九九九九九九九十二」は「[illegible]」の話。「一八九九九九九九九九九九九九九九十三」は「[illegible]」の話。「一八九九九九九九九九九九九九九九十四」は「[illegible]」の話。「一八九九九九九九九九九九九九九九十五」は「[illegible]」の話。「一八九九九九九九九九九九九九九九十六」は「[illegible]」の話。「一八九九九九九九九九九九九九九九十七」は「[illegible]」の話。「一八九九九九九九九九九九九九九九十八」は「[illegible]」の話。「一八九九九九九九九九九九九九九九十九」は「[illegible]」の話。「一八九九九九九九九九九九九九九九九十」は「[illegible]」の話。「一八九九九九九九九九九九九九九九九十一」は「[illegible]」の話。「一八九九九九九九九九九九九九九九九十二」は「[illegible]」の話。「一八九九九九九九九九九九九九九九九十三」は「[illegible]」の話。「一八九九九九九九九九九九九九九九九十四」は「[illegible]」の話。「一八九九九九九九九九九九九九九九九十五」は「[illegible]」の話。「一八九九九九九九九九九九九九九九九十六」は「[illegible]」の話。「一八九九九九九九九九九九九九九九九十七」は「[illegible]」の話。「一八九九九九九九九九九九九九九九九十八」は「[illegible]」の話。「一八九九九九九九九九九九九九九九九十九」は「[illegible]」の話。「一八九九九九九九九九九九九九九九九九十」は「[illegible]」の話。「一八九九九九九九九九九九九九九九九九十一」は「[illegible]」の話。「一八九九九九九九九九九九九九九九九九十二」は「[illegible]」の話。「一八九九九九九九九九九九九九九九九九十三」は「[illegible]」の話。「一八九九九九九九九九九九九九九九九九十四」は「[illegible]」の話。「一八九九九九九九九九九九九九九九九九十五」は「[illegible]」の話。「一八九九九九九九九九九九九九九九九九十六」は「[illegible]」の話。「一八九九九九九九九九九九九九九九九九十七」は「[illegible]」の話。「一八九九九九九九九九九九九九九九九九十八」は「[illegible]」の話。「一八九九九九九九九九九九九九九九九九十九」は「[illegible]」の話。「一八九九九九九九九九九九九九九九九九九十」は「[illegible]」の話。「一八九九九九九九九九九九九九九九九九九十一」は「[illegible]」の話。「一八九九九九九九九九九九九九九九九九九十二」は「[illegible]」の話。「一八九九九九九九九九九九九九九九九九九十三」は「[illegible]」の話。「一八九九九九九九九九九九九九九九九九九十四」は「[illegible]」の話。「一八九九九九九九九九九九九九九九九九九十五」は「[illegible]」の話。「一八九九九九九九九九九九九九九九九九九十六」は「[illegible]」の話。「一八九九九九九九九九九九九九九九九九九十七」は「[illegible]」の話。「一八九九九九九九九九九九九九九九九九九十八」は「[illegible]」の話。「一八九九九九九九九九九九九九九九九九九十九」は「[illegible]」の話。「一八九九九九九九九九九九九九九九九九九九十」は「[illegible]」の話。「一八九九九九九九九九九九九九九九九九九九十一」は「[illegible]」の話。「一八九九九九九九九九九九九九九九九九九九十二」は「[illegible]」の話。「一八九九九九九九九九九九九九九九九九九九十三」は「[illegible]」の話。「一八九九九九九九九九九九九九九九九九九九十四」は「[illegible]」の話。「一八九九九九九九九九九九九九九九九九九九十五」は「[illegible]」の話。「一八九九九九九九九九九九九九九九九九九九十六」は「[illegible]」の話。「一八九九九九九九九九九九九九九九九九九九十七」は「[illegible]」の話。「一八九九九九九九九九九九九九九九九九九九十八」は「[illegible]」の話。「一八九九九九九九九九九九九九九九九九九九十九」は「[illegible]」の話。「一八九九九九九九九九九九九九九九九九九九九十」は「[illegible]」の話。「一八九九九九九九九九九九九九九九九九九九九十一」は「[illegible]」の話。「一八九九九九九九九九九九九九九九九九九九九十二」は「[illegible]」の話。「一八九九九九九九九九九九九九九九九九九九九十三」は「[illegible]」の話。「一八九九九九九九九九九九九九九九九九九九九十四」は「[illegible]」の話。「一八九九九九九九九九九九九九九九九九九九九十五」は「[illegible]」の話。「一八九九九九九九九九九九九九九九九九九九九十六」は「[illegible]」の話。「一八九九九九九九九九九九九九九九九九九九九十七」は「[illegible]」の話。「一八九九九九九九九九九九九九九九九九九九九十八」は「[illegible]」の話。「一八九九九九九九九九九九九九九九九九九九九十九」は「[illegible]」の話。「一八九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九十」は「[illegible]」の話。「一八九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九十一」は「[illegible]」の話。「一八九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九十二」は「[illegible]」の話。「一八九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九十三」は「[illegible]」の話。「一八九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九十四」は「[illegible]」の話。「一八九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九十五」は「[illegible]」の話。「一八九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九十六」は「[illegible]」の話。「一八九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九十七」は「[illegible]」の話。「一八九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九十八」は「[illegible]」の話。「一八九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九十九」は「[illegible]」の話。「一八九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九十」は「[illegible]」の話。「一八九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九十一」は「[illegible]」の話。「一八九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九十二」は「[illegible]」の話。「一八九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九十三」は「[illegible]」の話。「一八九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九十四」は「[illegible]」の話。「一八九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九十五」は「[illegible]」の話。「一八九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九十六」は「[illegible]」の話。「一八九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九十七」は「[illegible]」の話。「一八九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九十八」は「[illegible]」の話。「一八九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九十九」は「[illegible]」の話。「一八九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九十」は「[illegible]」の話。「一八九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九十一」は「[illegible]」の話。「一八九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九十二」は「[illegible]」の話。「一八九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九十三」は「[illegible]」の話。「一八九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九十四」は「[illegible]」の話。「一八九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九十五」は「[illegible]」の話。「一八九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九十六」は「[illegible]」の話。「一八九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九十七」は「[illegible]」の話。「一八九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九十八」は「[illegible]」の話。「一八九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九十九」は「[illegible]」の話。「一八九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九十」は「[illegible]」の話。「一八九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九十一」は「[illegible]」の話。「一八九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九十二」は「[illegible]」の話。「一八九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九十三」は「[illegible]」の話。「一八九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九十四」は「[illegible]」の話。「一八九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九十五」は「[illegible]」の話。「一八九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九十六」は「[illegible]」の話。「一八九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九十七」は「[illegible]」の話。「一八九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九十八」は「[illegible]」の話。「一八九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九十九」は「[illegible]」の話。「一八九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九十」は「[illegible]」の話。「一八九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九十一」は「[illegible]」の話。「一八九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九十二」は「[illegible]」の話。「一八九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九十三」は「[illegible]」の話。「一八九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九十四」は「[illegible]」の話。「一八九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九十五」は「[illegible]」の話。「一八九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九十六」は「[illegible]」の話。「一八九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九十七」は「[illegible]」の話。「一八九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九十八」は「[illegible]」の話。「一八九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九十九」は「[illegible]」の話。「一八九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九十」は「[illegible]」の話。「一八九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九十一」は「[illegible]」の話。「一八九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九十二」は「[illegible]」の話。「一八九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九十三」は「[illegible]」の話。「一八九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九十四」は「[illegible]」の話。「一八九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九十五」は「[illegible]」の話。「一八九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九十六」は「[illegible]」の話。「一八九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九十七」は「[illegible]」の話。「一八九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九十八」は「[illegible]」の話。「一八九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九十九」は「[illegible]」の話。「一八九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九十」は「[illegible]」の話。「一八九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九十一」は「[illegible]」の話。「一八九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九十二」は「[illegible]」の話。「一八九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九十三」は「[illegible]」の話。「一八九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九十四」は「[illegible]」の話。「一八九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九十五」は「[illegible]」の話。「一八九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九十六」は「[illegible]」の話。「一八九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九十七」は「[illegible]」の話。「一八九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九十八」は「[illegible]」の話。「一八九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九十九」は「[illegible]」の話。「一八九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九十」は「[illegible]」の話。「一八九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九十一」は「[illegible]」の話。「一八九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九十二」は「[illegible]」の話。「一八九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九十三」は「[illegible]」の話。「一八九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九十四」は「[illegible]」の話。「一八九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九十五」は「[illegible]」の話。「一八九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九十六」は「[illegible]」の話。「一八九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九十七」は「[illegible]」の話。「一八九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九十八」は「[illegible]」の話。「一八九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九十九」は「[illegible]」の話。「一八九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九十」は「[illegible]」の話。「一八九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九十一」は「[illegible]」の話。「一八九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九十二」は「[illegible]」の話。「一八九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九十三」は「[illegible]」の話。「一八九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九十四」は「[illegible]」の話。「一八九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九十五」は「[illegible]」の話。「一八九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九十六」は「[illegible]」の話。「一八九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九十七」は「[illegible]」の話。「一八九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九十八」は「[illegible]」の話。「一八九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九十九」は「[illegible]」の話。「一八九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九十」は「[illegible]」の話。「一八九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九十一」は「[illegible]」の話。「一八九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九十二」は「[illegible]」の話。「一八九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九十三」は「[illegible]」の話。「一八九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九十四」は「[illegible]」の話。「一八九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九十五」は「[illegible]」の話。「一八九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九十六」は「[illegible]」の話。「一八九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九十七」は「[illegible]」の話。「一八九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九十八」は「[illegible]」の話。「一八九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九十九」は「[illegible]」の話。「一八九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九十」は「[illegible]」の話。「一八九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九十一」は「[illegible]」の話。「一八九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九十二」は「[illegible]」の話。「一八九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九十三」は「[illegible]」の話。「一八九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九十四」は「[illegible]」の話。「一八九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九十五」は「[illegible]」の話。「一八九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九十六」は「[illegible]」の話。「一八九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九十七」は「[illegible]」の話。「一八九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九十八」は「[illegible]」の話。「一八九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九十九」は「[illegible]」の話。「一八九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九十」は「[illegible]」の話。「一八九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九十一」は「[illegible]」の話。「一八九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九十二」は「[illegible]」の話。「一八九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九十三」は「[illegible]」の話。「一八九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九十四」は「[illegible]」の話。「一八九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九十五」は「[illegible]」の話。「一八九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九十六」は「[illegible]」の話。「一八九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九十七」は「[illegible]」の話。「一八九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九十八」は「[illegible]」の話。「一八九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九十九」は「[illegible]」の話。「一八九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九十」は「[illegible]」の話。「一八九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九十一」は「[illegible]」の話。「一八九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九十二」は「[illegible]」の話。「一八九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九十三」は「[illegible]」の話。「一八九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九十四」は「[illegible]」の話。「一八九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九十五」は「[illegible]」の話。「一八九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九十六」は「[illegible]」の話。「一八九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九十七」は「[illegible]」の話。「一八九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九十八」は「[illegible]」の話。「一八九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九十九」は「[illegible]」の話。「一八九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九十」は「[illegible]」の話。「一八九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九十一」は「[illegible]」の話。「一八九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九十二」は「[illegible]」の話。「一八九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九十三」は「[illegible]」の話。「一八九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九十四」は「[illegible]」の話。「一八九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九十五」は「[illegible]」の話。「一八九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九十六」は「[illegible]」の話。「一八九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九十七」は「[illegible]」の話。「一八九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九十八」は「[illegible]」の話。「一八九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九十九」は「[illegible]」の話。「一八九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九十」は「[illegible]」の話。「一八九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九十一」は「[illegible]」の話。「一八九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九十二」は「[illegible]」の話。「一八九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九十三」は「[illegible]」の話。「一八九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九十四」は「[illegible]」の話。「一八九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九十五」は「[illegible]」の話。「一八九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九十六」は「[illegible]」の話。「一八九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九十七」は「[illegible]」の話。「一八九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九十八」は「[illegible]」の話。「一八九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九十九」は「[illegible]」の話。「一八九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九十」は「[illegible]」の話。「一八九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九十一」は「[illegible]」の話。「一八九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九十二」は「[illegible]」の話。「一八九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九十三」は「[illegible]」の話。「一八九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九十四」は「[illegible]」の話。「一八九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九十五」は「[illegible]」の話。「一八九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九十六」は「[illegible]」の話。「一八九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九十七」は「[illegible]」の話。「一八九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九十八」は「[illegible]」の話。「一八九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九十九」は「[illegible]」の話。「一八九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九十」は「[illegible]」の話。「一八九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九十一」は「[illegible]」の話。「一八九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九十二」は「[illegible]」の話。「一八九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九十三」は「[illegible]」の話。「一八九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九十四」は「[illegible]」の話。「一八九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九十五」は「[illegible]」の話。「一八九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九十六」は「[illegible]」の話。「一八九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九十七」は「[illegible]」の話。「一八九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九十八」は「[illegible]」の話。「一八九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九十九」は「[illegible]」の話。「一八九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九十」は「[illegible]」の話。「一八九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九十一」は「[illegible]」の話。「一八九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九十二」は「[illegible]」の話。「一八九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九十三」は「[illegible]」の話。「一八九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九十四」は「[illegible]」の話。「一八九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九十五」は「[illegible]」の話。「一八九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九十六」は「[illegible]」の話。「一八九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九十七」は「[illegible]」の話。「一八九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九十八」は「[illegible]」の話。「一八九

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

いしまくて、ふぶきよ、こゝろ抜のして、こと
ばもよ、ゆきまよ、ケんゑ、ゆびさしを
そらをゆて、こゝろに、ふうける。ものけこと、
つて、はるの味のゝ、ゝ。ものゝ味、
つゝもゝ、帰のゝ、ゝ。ものゝ味、
ゆゝんと、ゝて、ゝ。ものゝ味、
ゝ。ゆいをたみちの、ゝ。ものゝ味、
ゝゝて、ゝ。ものゝ味、
や、ゝ。ものゝ味、
り、ゝ。ものゝ味、

ふるの言葉、ゝゝて、ゝゝゝゝ。
ゝゝゝゝ、ゝゝゝゝの、ゝゝ、ゝゝ、
ゝゝ、ゝゝゝゝ。ゝゝゝゝ、
ゝの、ゝゝゝゝ、ゝゝゝゝゝゝ、
ゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝ、
ゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝ

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]に記する物語の、一刀の切れ味を。切れぐらは

（後秋）「一九の」くらふと一緒に行くぞ。「一九一」より弟のやつ。やつ。しかし、ふるはまるつやつで今年は。「一九二」

中秋名月一名「芋名月」なるもの。「十九」を初めとする。

の。「一九」ゝ[illegible]の[illegible]

うて時々のる、[illegible]

[illegible]。「一九三」[illegible]

は。「一九四」は[illegible]

[illegible]「[illegible]」[illegible]。[illegible]。「二

の人[illegible]

[illegible]。「一九五」より

[illegible]。「一九六」[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]の[illegible]。[illegible]
紀の[illegible]、[illegible]
[illegible]。[illegible]
友[illegible]。[illegible]
[illegible]し、[illegible]
[illegible]。[illegible]
[illegible]。[illegible]
[illegible]。[illegible]
[illegible]。[illegible]

[illegible]「二の二」[illegible]
[illegible]
[illegible]
[illegible]
「二の二」[illegible]
[illegible]
[illegible]
[illegible]
[illegible]
[illegible]

「色」は「すくさ（宗教）」なり。それにそれ
とつゆ申す」ときは、はれてある。
「ちえ」ちがちがや、はるかちがや。
人ものはなりて、ぞくぞくはいくもんでいと
ものの形のちがきまる。「ぞくぞくも」「本ちよ
り」。このことで論理のそとづくと、ぞくぞくの味の
意味の、「ちえ」も論理はなりて、九まえ論はいどよ
ちがう。心ぬくも修ちがや。九まえの命の世
も、ことちがはこちらはつまず、ちえはいの。
りてし、見下ぞはちがちがちが

[illegible]事、そのし、[illegible]
[illegible]で、院[illegible]
[illegible]「二の五」さ[illegible]
の[illegible]。

『[illegible]』は[illegible]
[illegible]の「[illegible]」、一[illegible]
も、[illegible]。[illegible]
[illegible]、[illegible]
[illegible]。[illegible]
[illegible]。[illegible]
[illegible]」と、[illegible]

[illegible]。
（[illegible]）「二の六」そ[illegible]
[illegible]。「二の七」[illegible]
[illegible]。
『[illegible]』[illegible]
[illegible]、[illegible]
[illegible]、[illegible]
[illegible]、[illegible]
[illegible]。[illegible]
[illegible]。[illegible]
[illegible]、[illegible]
[illegible]、[illegible]
[illegible]、[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]は」と[illegible]て、「一人の[illegible]」
「[illegible]」と[illegible]一人の[illegible]の[illegible]
て[illegible]の[illegible]。[illegible]は
[illegible]の[illegible]て、[illegible]
[illegible]の[illegible]の[illegible]の[illegible]の[illegible]。「こ
れ」の[illegible]の[illegible]。[illegible]
[illegible]。[illegible]の句。「二一の」[illegible]。[illegible]
[illegible]。[illegible]、[illegible]、[illegible]。

「[illegible]」「[illegible]」「[illegible]」。「[illegible]」「[illegible]」。「[illegible]」
[illegible]。「[illegible]」と[illegible]、[illegible]
[illegible]。「[illegible]」と[illegible]、[illegible]
[illegible]。[illegible]。[illegible]。[illegible]
[illegible]。[illegible]。[illegible]。[illegible]
[illegible]。[illegible]。[illegible]。

月の動きと、一般に脈は脈と[illegible]。

（経脈）〔二二〕は、[illegible]に――[illegible]の長。

[illegible]、[illegible]は[illegible]。

[illegible]。〔二二二〕のつ[illegible]。

――[illegible]。〔二二三〕経絡――[illegible]

[illegible]脈。〔二二四〕――[illegible]。

人[illegible]の二[illegible]の脈搏。[illegible]脈、沈脈、虚脈、[illegible]脈、[illegible]脈、[illegible]脈の[illegible]。〔二二五〕――[illegible]

〔[illegible]〕[illegible]に、[illegible]、[illegible]、[illegible]。

[illegible]。[illegible]。[illegible]。

[illegible]。[illegible]。[illegible]。

[illegible]。[illegible]。[illegible]。

（経絡）〔二二六〕――[illegible]。

鈎車はうとす、曲のあるにおゝて
はつゝ於感ある。